

(様式第2号)

# SDGsの達成に向けた重点的な取組み宣言書

|       |                    |
|-------|--------------------|
| 作成日:  | 令和5年8月8日           |
| 事業者名: | 学校法人 聖徳学園 岐阜聖徳学園大学 |

| 三側面   | SDGsの達成に向けた重点的な取組み  | 関連するSDGsゴール (最大3つ)   | 実績  | 指標・目標 |   |
|-------|---|--|---|-------|---|
| 環境    | 岐阜聖徳学園大学の附置研究所である、「地域・社会連携センター」が主催する公開講座において、毎年「段ボールコンポスト」講座を開講している。<br>当該講座では、本学が所在する岐阜県（岐阜市）のみならず、近隣県及び市町村からも受講者を受け付けており、段ボールコンポストに取り組みむことの意義や、本学の研究成果等を広く教示している。<br>また、段ボールコンポストを実際に自宅へ持ち帰って実践できるように、段ボールコンポストキットの制作を行っている。  | ⑪住み続けられるまちづくりを、⑬気候変動に具体的な対策を、⑫つくる責任 つかう責任  | 平成30年度 18名受講（※小学校低学年児童～現役社会人の幅広い年齢層にリーチ）<br>令和元年度 12名受講（同上）<br>令和2年度 ※新型コロナウイルス感染症の蔓延により中止<br>令和3年度 13名受講（※小学校低学年児童～現役社会人の幅広い年齢層にリーチ）<br>令和4年度 9名受講（※同上）<br>令和5年度 2023年8月19日（土）開講予定<br>※2023年8月8日時点で3名受講予定。 | 指標    | ①段ボールコンポスト講座の累積実施回数<br>②段ボールコンポスト講座の累積参加者数  |
|       |   |  |   | 目標    | ①令和9年度までに当該講座の累積実施回数が10回以上達成<br>②令和9年度までに当該講座の累積（延べ）受講者数が100名以上達成                   |
| 社会    | 岐阜聖徳学園大学／岐阜聖徳学園大学短期大学部（岐阜キャンパス学友会）が取り組む、「ecoプロジェクト」。<br>岐阜聖徳学園大学岐阜キャンパス（岐阜市中鶯一丁目38番地）内の全8箇所に設置した回収ボックスを利用し、令和4年度中に5,670個（5.67kg）のコンタクトレンズ空ケースを回収。その後、本学最寄りのアイシティ店舗（カラフルタウン岐阜店）へ寄贈を行った。<br>※HOYA株式会社アイケアカンパニーが展開する、コンタクトレンズ専門店アイシティが行う「アイシティecoプロジェクト」に、「岐阜聖徳学園大学・岐阜聖徳学園大学短期大学部 岐阜キャンパス学友会」として加盟の上、実施。 | ⑫つくる責任 つかう責任、⑰パートナーシップで目標を達成しよう  | 岐阜聖徳学園大学岐阜キャンパス（岐阜市中鶯一丁目38番地）内の全8箇所に設置した回収ボックスを利用し、令和4年度中に5,670個（5.67kg）のコンタクトレンズ空ケースを回収。<br>回収後、本学最寄りのアイシティ店舗（カラフルタウン岐阜店）へ寄贈を行い、後日「感謝状」を授与されている。   | 指標    | コンタクトレンズ空ケースの回収個数及び重量   |
|       |   |  |   | 目標    | ①令和6年度までにコンタクトレンズ空ケースの累積回収個数1万個達成<br>②令和6年度までにコンタクトレンズ空ケースの累積回収重量10kg達成             |
| 経済    | 学校法人聖徳学園の職員の職務に必要な知識と技能及び教養を修得させ、職員の職務能力の啓発に努めるとともに、その資質の向上を図るために組織的に取り組む活動（スタッフ・ディベロップメント）を行うべく、本学では「SD（スタッフ・ディベロップメント）研修規程」を設けている。また、同規程に基づき、個人研修・階層別研修は年間5万円を上限とし、その他SD委員会が認めた研修は年間10万円を上限として、研修費の補助を行っている。  | ⑧働きがいも経済成長も、⑰パートナーシップで目標を達成しよう、④質の高い教育をみんなに  | 令和3年度 外部SD研修（※研修費を要するもの）について、9件の申請を承認。計170,300円の研修費を全額補助。<br>令和4年度 外部SD研修（※研修費を要するもの）について、7件の申請を承認。計199,600円の研修費を全額補助。<br>令和5年度 外部SD研修（※研修費を要するもの）について、2023年7月時点で9件の申請を承認。計315,540円の研修費を全額補助予定。             | 指標    | 外部SD研修（※研修費を要するもの）の承認件数（支援職員数）及び研修費の補助額   |
|       |   |  |   | 目標    | ①令和7年度までに外部SD研修（※研修費を要するもの）の累積承認件数30件達成<br>②令和7年度までに外部SD研修（※研修費を要するもの）の累積補助額100万円達成 |
| ガバナンス | チェック  | SDGsの達成に向けた重点的な取組みが従業員に共有されており、かつ達成するための仕組みが組織内に構築されている（PDCAサイクル等）。<br><br><具体的な内容を記載><br><br>SDGs達成に向けた重点的な取組みについては、「岐阜聖徳学園大学中・長期計画」内に定めている。<br>また、当該中・長期計画については、各年度で全学的な検証・改善が責任主体（SDGsサポートチーム及び学長室等）で図られている。関係会議は定期的実施されている。<br>なお、毎年4月の定例教授会において、前年度に検証・改善が図られた結果が、評議会議報告資料として上程されている。その際、本学を構成する全学部の専任教育職員及び事務職員等に情報共有されている。<br>また、SDGs達成（推進）に向けた事業展開フローを設け、学内外からの提案や産官学連携に対応した事業実施体制及び検証体制を構築している。   |   |       |   |
|       | チェック  | SDGsの達成に向けた重点的な取組みをホームページ等で対外的に公表している。<br><br>SDGs特設サイトを設け、本学の方針及び行動目標等を広く公表するとともに、直近のSDGs達成に向けた重点的な取組み（アクション）について、適宜更新（公表）を行っている。<br>（SDGs特設サイトURL： <a href="http://www.shotoku.ac.jp/sdgs/">http://www.shotoku.ac.jp/sdgs/</a> ）<br>また、「SDGs訴求リーフレット（MIRAI-s）」（ <a href="http://www.shotoku.ac.jp/digitalbook/SDGs/index.html#page=1">http://www.shotoku.ac.jp/digitalbook/SDGs/index.html#page=1</a> ）を令和4年度に作成している。紙媒体では県内外に3,000部配布し、デジタル版（デジタルブック）は本学HP内で誰でも閲覧可能な形式をもって公表している。 |   |       |   |